

No.	021	—	1001	事務事業名	庁舎（施設・設備）の管理に関する事務										公的関与	1			
PLAN	課名	消防署		係名	庶務係		電話番号	089-964-5210		メールアドレス	syobo@city.toon.lg.jp								
	事業区分	施設の維持管理		事業運営方法	一部委託		実施計画	非該当		事業期間	平成	18	年度	～	期間設定なし				
	総合計画	政策目標	2 安全で快適な社会基盤のまち		政策項目	5 消防体制と防災・減災対策の充実		主要施策	1 総合的な防災・減災対策の充実										
	事業の目的	消防活動の拠点として、庁舎設備について定期的に点検を行い、修繕箇所の早期発見を行うため。						根拠法令等	消防法、建築基準法、電気事業法										
	事業の手段	庁舎設備の老朽化に対して保守点検及び職員による定期的な外観点検、日々の清掃により消防庁舎・防災センターの維持管理を行います。						掲載計画											
	達成度を測る指標	指標名		計算式又は指標設定理由				単位		令和	4	年度	令和	5	年度	令和	6	年度	最終目標
		消防庁舎設備の保守点検に基づくメンテナンス回数		維持管理のため				回		目標	8		6		9		9		
										実績	8		6						
		消防庁舎設備の保守点検に基づく故障発生数		維持管理のため				回		目標	0		0		0		0		
										実績	1		1						
DO	活動内容	①	車庫シャッター、エレベータ、自動ドア、発電機設備、空調設備、電話設備、ボイラー、ホースリフター、救助ネットの保守点検				④	業者委託清掃											
		②	職員による施設及び設備の外観点検				⑤	消防庁舎備品等の修繕											
		③	日々の庁舎内外の清掃																
	予算費目	会計	一般会計				費目名	消防				費							
	直接事業費		令和		4	年度決算	令和	5	年度決算	令和	6	年度予算	備考						
		国・県支出金			0	千円			0	千円			0	千円					
		地方債			0	千円			0	千円			0	千円					
		その他特定財源			0	千円			0	千円			0	千円					
		一般財源			565	千円			1,251	千円			3,734	千円					
		計(A)			565	千円			1,251	千円			3,734	千円					
人件費(B)	正職員工数・経費	1.200	人	7,621	千円	1.690	人	10,669	千円	1.690	人	10,669	千円						
	臨時職員工数・経費	0.000	人	0	千円	0.000	人	0	千円	0.000	人	0	千円						
	全体事業費(A+B)			8,186	千円			11,920	千円			14,403	千円						
CHECK・ACTION	一次評価者	庶務係		総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実				
	項目	評価項目の説明（一次評価者のコメント）																	
	必要性	庁舎設備の老朽化に対して、職員による定期的な外観点検、日々の清掃及び委託業者による定期清掃により、今後も維持管理を継続していく必要があります。																	
	有効性	専門業者による保守点検等は、設備の維持管理で有効性はあるものの、耐用年数を超えているものもあり、今後更新を検討していく必要があります。																	
	達成度	専門業者による点検を継続しているため、概ね適正な維持管理はできており、定期的に交換すべき部品等の把握はしていますが、老朽化が進み故障による修繕が増えています。																	
	効率性	維持管理のためには専門業者による点検が妥当です。 職員による日々の施設の点検や清掃についても、施設維持のため今後も継続していく必要があります。																	
	当面の課題	消防庁舎建築(平成18年11月28日定礎式)から18年が経過し老朽化が進んでいるため、設備の故障、不具合が年々増加しており、職員による庁舎点検要領の見直しを行うことで軽微な修繕は実施できていますが、消防庁舎本体の修繕などは総務予防課が所管となっておりますので、庁舎本体のLED化や外壁塗装など比較的大規模な修繕は予算計上時に総務予防課と協議が必要となります。																	
	改計画	専門業者による保守点検項目の充実、修繕対応を実施しながら維持管理に努め、指摘のあった部品交換等は、計画を立て予算化し確実に実施していく必要があります。																	
	二次評価者	消防署長		総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	方法改善				
	二次評価での指摘事項		消防庁舎、設備等は災害時に重要な活動拠点となるため、維持管理は重要です。今後、庁舎や施設も老朽化が進み修繕等が必要になってくるため、保守点検の結果等を踏まえ総務予防課と協議し、点検計画や修繕計画等の見直しが必要です。																